

令和4年度 第3回瑞浪市教育委員会点検評価委員会

日 時：令和4年7月21日(木)13:30～

場 所：保健センター 3階大会議室

出席者

委 員 5名出席

事務局 教育総務課長、総務係

説明者 教育総務課長、事務局次長（学校教育課長）、社会教育課長、スポーツ文化課長

1 委員長あいさつ

2 点検評価のまとめ

第1、2回委員会で頂いた委員の意見を参考に、事業評価の再点検、修正などを行い、「点検評価報告書（案）」を作成し、各課等の第1次評価から変更した点などを説明します。

【基本目標1】 学校教育課長、教育総務課長

課長	施策3の評価内容①で、「各学校の必要性に対する支援員の配置」を「支援員の配置状況」に変更した。目標についても「必要性に対する配置」を「必要人数配置」に変更した。
委員	体力の低下について、コロナで体力が落ちているというのは当然あるが、瑞浪市は県の他の地区と比べてより落ちている。部活動が自由加入になったりと難しいが、子ども達が運動するように何か意図的に取り組むべきだ。
委員	「確かな学力」のところで、ALT やタブレットの活用を進めているということで、特に ALT は導入されて30年になり、活用について実践的な研究が積み重なってきているので、それが活用される学習を進めてほしい。 支援員の配置について、必要だと認めたら配置しているということでありがたく思う。支援員だけでなく、支援員を使う側のスキルを磨いてほしいと思った。 いじめについて、いつでもどこでも起こりうるという気持ちで敏感に鋭い目で子ども達、学校全体を見ていくというのが大事である。何かあった時に頼りになる先生、学校、それを支える教育委員会であってほしい。 教職員の多忙感について、本当に必要なものの精査が必要だと思う。
委員	いじめについて、被害者是对応がしっかりとされているが、加害者への対応はあまりされていない。先生だけでは対応が大変なので、外部機関を使うなど、加害者への指導のあり方を考えていただきたい。

委員	<p>国語、数学、英語を比べたときに、極端に英語が好きではないという回答が多かった。長期的にそうなのか、それとも短期的であれば、英語の先生の力不足ということになる。英語の教科書も新しくなって、会話型になり、自分を表現しなくてはならなくなった。その苦手意識が関わっているのか、深く探る必要がある。</p> <p>ALT の配置について。宮城県の学校では ALT が1つの学校に3ヶ月間いるので親近感がわき生徒の対応も変わってくる。そのような方法を検討する必要があると思う。</p> <p>教員の働き方改革について、先生達の資質が低下していないか心配である。部活の負担が大きな問題になっているが、瑞浪市では自由加入になり、前から朝部活はなく、放課後も限られた時間になっているので、そこまで負担になっていない。残業が月45時間となっており、先生達の見えないところでの負担はどうなっているのか。先生達と話せない、先輩の話が聞けない、指導が受けられないことによる先生の資質低下について、検討を続けるべきだと思う。</p>
委員	<p>英語が好きという割合が減っていることについて、以前は中1の英語は初めてということで楽しんでいる感じがあった。小学校から英語に親しむシステムがあるのにも関わらず、これだけ苦手意識があるので何か工夫が必要ではないか。今の子の方が、音楽や映画など英語に触れる機会が多いのに、英語の勉強に対して苦手となっているので上手くアプローチすべきだ。子ども達が英語を身近に感じるようなことを考えていただきたい。</p> <p>ALT についても、授業だけでなく、休み時間にも接する時間があればいいかなと思う。</p> <p>支援員について、巡回して必要人数配置しているということだが、巡回だけでは分からない部分があると思うので、学校からの要望にも重点を置くべきだ。</p> <p>統合後のアンケートについて、初年度にとり報告していただいたが、現在の統合した学校において思っていることを調べていただきたい。統合して3年が経ち、エコスクールに力を入れて作ったので、どれだけ活用できているか、自分達のものになっているか調べていただきたい。</p>

【基本目標 2】 社会教育課長

課長	主な変更点、修正点なし
委員	コミュニティスクールの予算がないので、予算化してほしい。

【基本目標 3】 スポーツ文化課長

課長	主な変更点、修正点なし
委員	<p>スナッグゴルフについて、子ども達から好評という話だったが、授業の中でやるので、先生の意見を聞き、メリット、デメリットを踏まえて教育的に良いということが説明できるようにすべきだ。授業の中で行われているということを町民は知らないなので、先生、子どもの意見を聞いて周知しながら取り組んでいただくとありがたい。</p>

委員	スナッグゴルフを授業で取り扱うということに不安を感じる。体力づくりには繋がらない、軽い運動なので、貴重な授業時間を費やす価値があるのか考えていくべきだ。
委員	外部指導者がいないと成り立たないということに問題があると思う。
委員	指導者は外部なのか先生なのか、どのように考えているか。
課長	体力づくりというより、ふるさとを知るということで総合的な学習で取り扱っている。先生ではなく、スナッグゴルフ協会の方が指導するという流れになっている。
委員	地域の方と生徒の交流ということか。
課長	地域の方との交流と、瑞浪市に親しみをもつという意味合いがある。
委員	スポーツ少年団指導者登録制度について、登録は無料なのか。
課長	無料である。
委員	講習会については有料か。
課長	有料である。
委員	指導はボランティアでやっているの、講習会の費用は市から出していただけると指導者はありがたいと思う。費用を無料もしくは半額負担になるよう予算化していただきたい。

【基本目標 4】 スポーツ文化課長、社会教育課長

課長	主な変更点、修正点なし
委員	「出土品の展示については、各地区の文化祭での展示を検討します」となっていて、ぜひお願いしたい。これはどこに申し込めばいいのか。
課長	スポーツ文化課になる。
委員	日吉の酒波神社の銅鏡を陶磁資料館に展示していただいたが、まだ知らない人もいるので、ぜひ文化祭等で展示してほしい。
委員	今日、文化財の審議会があったが、その中にかたりべの会があり、釜戸で哺乳動物の化石が見つかったということで、そのきっかけになったのが、かたりべの会に参加して勉強されたということだった。市民の方にかたりべの会を広めていただきたい。 民俗文化財について、団体への助成ということで、コロナで2年間催し物が中止されており、目標なしに練習できないという中で、3、4年続いてしまうと高齢化している後継者が危機的な状況になるので育成に力を入れていただきたい。
委員	貴重な文化財を市民に分かりやすく展示していただけるのはありがたいことである。どの町でも、人、町、自然はあるが、瑞浪にはこれ以外に、銅鏡、民俗文化財、化石など、私たちが学ぶための材料はたくさんある。それをスポーツ文化課が中心となって取り組んでいただけるとありがたい。

【基本目標5】 学校教育課長、社会教育課長

課長	主な変更点、修正点なし
委員	40ページの教育委員会の対応で、「引き続き新たな不登校が生じないように」ということ

	で、不登校はなくなるので、完全に止まるという表現に感じるので少し柔らかくしたほうがいいのではないか。
課長	不登校は止まらないと思っているが、増える速度を落としたい、もしたった子も復帰させたいという気持ちを込めている。
委員	「今後も不登校対策として」とするのはどうだろうか。
課長	参考にさせていただく。

14:57 終了